

# 令和6年度かながわ脱炭素推進会議事業計画及び収支予算

## 1 事業計画

### (1) 脱炭素社会の実現に向けた普及啓発

#### ア 目的

- 令和5年度の議論を踏まえ、企業・団体と若年層が連携する取組を引き続き実施する。
- 令和6年度においては、脱炭素化の取組に係る課題（特に若年層の視点によって課題解決が図れるもの）を有している企業等と若年層が連携する場を設けることで、それぞれの立場でできること等を幅広く議論し、オール神奈川の取組に広げていくことを目指す

#### <参考：令和5年度の議論を受けて>

- ・ 県民に、脱炭素の自分事化や行動変容を起こしてもらうためには、企業、行政等がただ普及啓発をするのではなく、「刺さる」メッセージが必要である。
- ・ また、行動変容に対してはインセンティブも必要であるが、自分が脱炭素に貢献していることを見える化することにより、脱炭素に資する行動が「かっこいい」と思わせることで、関心の薄い層へ広がりを作る機運を醸成することが重要である。
- ・ そこで、SNS等を駆使して高い発信力を誇る若年者層と企業・行政等がコラボレーションし、いかにして脱炭素に関心の薄い層へ刺さるメッセージを届けるか、ということを目的に両者が共創する場を設定する。

#### イ 予算額

約100万円

#### ウ プロジェクトの概要

##### (ア) 参画メンバー

- 県、市町村、脱炭素に向けた取組を実施している企業・団体、脱炭素に向けた行動変容について知見を有する研究機関等。

##### (イ) 事業の概要

- すでに脱炭素に向けた取組をしている企業・市町村・団体等から、自らの取組に係る課題を提示していただき、若年層がその解決に向けたアイデアを発表し、意見交換を実施する場を設ける。

##### (ロ) 事業の詳細

###### a 各企業団体等からの課題

- ・ 運営委員会に所属している各企業団体から傘下の企業等に呼びかけていただき、脱炭素に係る取組をしているが、その取組にまつわる課題（特に若年層での視点によって課題解決が図れるもの）を出してもらおう。同じく各市町村からも課題を出してもらおう。

**b 参加者の募集**

- ・ 課題が出そろった時点で若年者層に呼びかけ、それぞれの課題に対する解決に向けたアイデアを練る。

**c 発表内容の審査**

- ・ 若年層からの発表内容を審査し、それぞれの課題に対し、最も優れた発表をしたグループを選考する。

**d 横展開**

- ・ どのような横展開ができるか検討する。

**エ スケジュール（予定）**

| 日程    | 内容                                                                                                         |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5～8月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各企業団体等からの課題募集</li> <li>・ プロジェクト会議<br/>（課題の整理等、事業の進め方等）</li> </ul> |
| 9～12月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクト会議<br/>（各企業等と若年層との意見交換、横展開の検討等）</li> </ul>                  |
| 1～3月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクト会議<br/>（今年度の振り返り、次年度に向けての検討等）</li> </ul>                    |

**(2) 定期的な情報発信**

- 県や市町村のイベント、補助制度の周知、あるいは企業や団体の取組の紹介などについて、メールマガジンのような形式で定期的（月1回ないしは2回）に送る取組を導入する。

## 2 収支予算

### 1 収入の部

(単位 円)

| 科 目         | 6 年度予算額<br>(A) | 5 年度予算額<br>(B) | 差 異<br>(A-B) | 備 考  |
|-------------|----------------|----------------|--------------|------|
| 負 担 金       | 200,000        | 980,000        | △ 780,000    | 県負担金 |
| 雑 収 入       | 5              | 3              | 2            | 預金利息 |
| 前 年 度 繰 越 金 | 1,167,160      | 226,547        | 940,613      |      |
| 計           | 1,367,165      | 1,206,550      | 160,615      |      |

### 2 支出の部

(単位 円)

| 科 目                  | 6 年度予算額<br>(A) | 5 年度予算額<br>(B) | 差 異<br>(A-B) | 備 考         |
|----------------------|----------------|----------------|--------------|-------------|
| 推進会議運営費              | 50,000         | 150,000        | △ 100,000    |             |
| 運営委員会等開催             | 50,000         | 150,000        | △ 100,000    | 脱炭素推進会議開催経費 |
| かながわ脱炭素共創プラットフォーム事業費 | 1,000,000      | 1,000,000      | 0            |             |
| プロジェクト運営費            | 1,000,000      | 1,000,000      | 0            | 運営経費等       |
| 予 備 費                | 317,165        | 56,550         | 260,615      |             |
| 計                    | 1,367,165      | 1,206,550      | 160,615      |             |